

能登半島被災地支援レポート

第2回支援活動：5月5日（日）～6日（月）

<概要>

活動地域：石川県珠洲市・輪島市

活動内容：①珠洲市後援 NPO ピースプロジェクト主催『子どもまつり 2024in 珠洲市』への参加

プティケーキ 120 台、チョコブリッセル及びグッズの提供

②輪島市門前地区避難所、各施設 13 カ所へのアイスクリーム提供（ホーションカップ° 1,020 個）

<活動目的>

前回の支援から1ヶ月が経過。道路や街の印象に変化はなく、復旧への進み具合が停滞している印象があった。反面、学校のグラウンドを中心に仮設住宅建設が進み4,039戸が完成。平行して避難者数は最大34,173人から3,598人（5月現在）まで減少している。また、地域によっては学校の損壊や避難所として使用される事から、多くの子ども達は親元を離れ、被害の少ない小学校へ移動し、授業を受けているとの事であった。今回、珠洲市、NPO 団体（ピースプロジェクト）の主催で地域の方々にエールを送るべく「子どもまつり 2024in 珠洲市」が開催され、多くの NPO 団体、ボランティアスタッフとともに一緒に笑顔を届けました。また、輪島市では避難所を中心に配布活動を行って参りました。



開催場所：石川県珠洲市若山小学校

参加者数:900名 スタッフ数：90名

激励メッセージこいのぼり：200匹



<サーティワンアイスクリーム協力企業様の支援参加>

支援活動に際し、多くの幹線道路が被害を受ける中、物流企業様・デポ企業様の協力を得、最新の道路状況、車両移動上での注意点、週末早朝の製品出荷等、多大なる協力を頂きました。また、ドライアイス納入業者様からはドライアイスの無償提供を戴きました。改めて、心より感謝申し上げます。



<地元中学生からの X ダイレクトメッセージ>

多くのご協力の元、支援活動を行って参りました。この活動に対して輪島中学校の生徒さんから、素敵なメッセージを頂戴致しましたので、ご紹介致します。

こんにちは。今日はサーティワンさんに感謝の言葉を言いに来ました。自分は能登で被災をして色々苦労してました。でも今日の昼あたりに輪島中学校に行ってみたらサーティワンさんが無料でアイスを提供してくれて、それを食べたら美味しくて心より嬉しかったです！輪島にはサーティワンはないけど石川県の加賀地方に行ったらサーティワンさんのお店に行きます！！明日は中学校の新学期なので頑張ります！今日は本当にありがとうございました！

2024年4月7日 午後5:17

<支援活動を行った避難施設や小中学校の様子：5月現在>

輪島中学テニスコート陥没



珠洲市若山小学校地震による地割れ



輪島市立河井小学校



<第2回能登半島地震被災地支援を終えて>

輪島市内



輪島市門前地区（大本山総持寺祖院境内）



珠洲市若山小学校



被災地では、ライフラインの復旧が遅れ、いまだ週2回の入浴（自衛隊設営の臨時入浴所）となる地域もあります。また、損壊した建物はほぼ手付かずの状態です。復旧・復興には相当の時間が必要であると感じました。その為、miraieとして何が出来るか、協力いただいたサーティワンとして、また、これら活動報告をご覧いただいた方々におきまして、少しでも被災地復旧・復興の為、長期的な支援を継続する事を求められている事をご理解いただき、引き続きのご協力をお願い致します。申し上げます。

以上